

古河電池、第12回[国際]スマートグリッド EXPO 出展

古河電池株式会社(本社横浜市保土ヶ谷区、代表取締役社長:小野眞一、以下古河電池)はこのたび『第12回 スマートグリッド展』に出展いたします。

今回の展示では、電源のない場所や再生可能エネルギーの蓄電用途などで活躍するサイクルユース鉛蓄電池の採用事例とお客様への導入メリットを御紹介いたします。

昨今、再生可能エネルギーの導入拡大に際し、蓄電池の存在意義が増しております。発電した電気を自ら利用する自家消費型太陽光発電、災害時の系統電力の喪失を想定したBCP(事業継続計画)の対策などで蓄電池が必要になる場面が増加し、さらには、IoTを活用して小規模発電設備やシステムを発電所のようにまとめて機能させるVPP(仮想発電所)にも蓄電池が組み込まれております。そこで今回は、それらの分野における弊社蓄電池の役割を皆様にお伝えしてまいります。

また、小惑星探査機「はやぶさ2」に搭載されたリチウムイオン電池やドローンやロボット用のリチウムイオン電池パック、水を入れるだけで発電し、スマートフォンの充電ができるマグネシウム空気電池「MgBOX」、電力貯蔵用として開発中のバイポーラ型蓄電池サンプルを展示いたします。

ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、ご来場の際には、是非弊社出展ブースへお立ち寄りくださいますようお願い申し上げます。

- 【会期】 2022年3月16日(水)～3月18日(金)10:00～18:00(最終日は17時まで)
- 【会場】 東京ビッグサイト(東 展示棟) [小間番号 E20-24]
- 【最寄駅】 ゆりかもめ「国際展示場正門駅」約3分
りんかい線「国際展示場駅」約7分



お問い合わせ先

◇ 古河電池株式会社 戦略企画部(045-336-5078)